

安全データシート

改訂日 2024年3月5日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称(製品名)
推奨用途
会社名
住所
電話番号

硫酸マグネシウム七水和物
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
IB0336

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類
GHS分類に該当しない他の危険有害性
重要な兆候及び想定される非常事態の概要

全ての項目で「区分外」、「分類対象外」又は「分類できない」
該当情報なし。
該当情報なし。

3. 組成、成分情報

化学品・混合物の区別
化学名
別名
化学式
CAS No.
成分及び含有量
官報公示整理番号(化審法、安衛法)
GHS分類に寄与する不純物及び安定化合物

化学品
硫酸マグネシウム七水和物
エプソム塩、硫酸苦土
 $MgSO_4 \cdot 7H_2O$
10034-99-8
97%以上
(1)-467
該当情報なし。

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合
眼に入った場合
飲み込んだ場合
予測できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状
応急処置をするものの保護
医師に対する特別な注意事項

空気の新鮮な場所に移動し、安静にすること。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
多量の水がシャワーで、皮膚を洗い流すこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師の診断を受けること。
口をすすぐこと。
直ちに医師の診断を受けること。
[吸入]咳気
[眼]発赤
[経口摂取]腹痛、下痢、嘔吐
該当情報なし。
該当情報なし。

5. 火災時の措置

消火剤
使ってはならない消火剤
特有の危険有害性
特有の消火方法
消火を行う者の保護

不燃性である。周辺の消火に適した方法で消火する。
棒状放水
火災時に、刺激性あるいは有毒なフェームやガスを放出する。
消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。
火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。
危険でなければ火災区域から容器を移動する。
適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
環境に対する注意事項

防じんマスク、保護メガネ、ゴム手袋を着用し、粉じんの吸入付着を避ける。
河川等へ排出され環境への影響を起ささないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

粉塵の立たない方法で出来るだけ掃き集め、空容器に回収し、後は多量の水で洗い流す。

二次災害の防止策

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策
局所排気・全体換気
安全取扱い注意事項

洗眼器と安全シャワーを設置する。

局所排気装置を設置する。

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。

容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。

接触回避

熱, 強酸化剤

保管

安全な保管条件

容器を密閉し、直射日光、高温多湿を避け、乾燥した涼しい場所に保管する。

容器包装材料

ポリプロピレン

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

未設定

許容濃度(出典)

日本産業衛生学会

未設定

ACGIH

未設定

濃度基準値

未設定

設備対策

取扱いについては、できるだけ密閉化を行うか、局所排気装置を使用する。

取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。

保護具

呼吸用保護具

適切な呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具

適切な保護手袋を着用すること。

眼の保護具

適切な眼の保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

結晶

色

無色または白色

臭い

無臭

融点・凝固点

67.5°C

沸点又は初留点及び沸点範囲

該当情報なし

可燃性

該当情報なし

爆発下限界及び上限界/可燃限界

該当情報なし

引火点

該当情報なし

自然発火温度

該当情報なし

分解温度

70~80°Cで4H₂O, 100°Cで5H₂O, 120°Cで6H₂Oを失う。約250°Cに加熱すると無水物になる。1124°Cに加熱すると分解する。

pH

5~8

動粘性率

該当情報なし

溶解度

水:72.4g/100g (0°C)。エタノールに可溶。

n-オクタノール/水分配係数

該当情報なし

蒸気圧

該当情報なし

密度及び/又は相対密度

1.68

相対ガス密度

該当情報なし

粒子特性

該当情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性

通常取り扱いに於て安定。

危険有害反応可能性

該当情報なし。

避けるべき条件

高温、直射日光

混触危険物質

強酸化剤

危険有害な分解生成物

加熱すると分解し、硫酸化物を含む有毒で腐食性のガスを生じる。

11. 有害性情報

急性毒性
皮膚腐食性及び皮膚刺激性
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性
呼吸器感受性又は皮膚感受性
生殖細胞変異原性
発がん性
生殖毒性
特定標的臓器毒性(単回暴露)
特定標的臓器毒性(反復暴露)
吸引性呼吸器有害性

[腹腔内]マウスのLD50値1029mg/kg
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性
残留性・分解性
生体蓄積性
土壤中の移動性
オゾン層への有害性

該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号
品名(国連輸送名)
国連分類
容器等級

該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。

国内規制

法規制特定でまず。

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。

応急措置指針番号

該当情報なし。

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)
毒物及び劇物取締法
労働安全衛生法
消防法

指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物に該当しない。
危険物に該当しない。
名称等を表示し、又は通知すべき有害物[施行令別表9]に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

CHRIP(製品評価技術基盤機構HP)
17423の化学商品(化学工業日報社)
国際化学物質安全性カード(ICSC)
The Sigma-Aldrich Library of REGULATORY and Safety Data
化学大辞典(共立出版)

その他

記載内容のうち、含有量、物理/化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。